

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指 示 日 時	平成30年5月9日（水） 15 時 55 分		
対 象 エ リ ア	九州エリア 壱岐		
出力制御期間	平成30年5月10日（木） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の 合 計	最大余剰電力発生時刻	14時	
	出力制御必要量	270	
	制御設備量※	980	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想		13,800
	発電出力合計		14,070
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500
		自然変動電源	6,570
		その他	—
その他	—		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値